

平成29年 第6回 教育委員会定例会議事録

招集日時 平成29年5月26日（金曜日） 午後3時開会／午後4時閉会
招集場所 市民会館2階 第1会議室
教育長 山下修平
出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子
会議列席者 梶谷事務局長、向出次長兼学校指導課長、山本教育庶務課長、崎田生涯学習課長、中田スポーツ課長、
寫崎文化財保護課長、北口文化財保護課参事、前野中央図書館長、谷口山中図書館長、
奥村マラソン開催推進室長、渡部教育庶務課長補佐

山下教育長 平成29年第6回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

今日は、今この前に社会教育委員会議がありまして、今から定例教育委員会、その後は意見交換会と会が連続しております。どうぞよろしく願いいたします。

平成29年度が始まって2ヶ月が経とうとしていますが、先週は山代中と橋立中を抜かした4校が関西方面、広島方面への修学旅行へ行ってきました。そして23日は小学校の6年生が全員集まって連合運動会が行われました。この日も大変暑い日だったので、熱中症の心配をしましたが、無事誰も熱中症にあうこともなく終えることができました。ですから先週の修学旅行、今週の連合運動会と、小中学校の大きな行事が無事に何の事故もなく終えられたということを知っております。それからいよいよ先週から今年度の計画訪問が始まりました。教育委員の皆様方には訪問に行っていたかと思っております。11月まで続きますので、どうぞよろしく願いいたします。今度6月に入りますといよいよ6月の議会も始まります。また大変慌ただしくなるとは思いますが、またよろしく願いいたします。それではさっそく審議事項に入っていきたいと思っております。議案第27号、平成29年度加賀市教科書採択の基本方針（案）について向出次長お願いいたします。

- 議案第27号 平成29年度加賀市教科書採択の基本方針（案）について
向出次長 資料に基づき説明

山下教育長

加賀市教科書採択の基本方針ということで、次期学習指導要領から特別の教科が道徳ということになって教科化されます。今までは道徳の教科書の採択というのはなかったんですが、特別の教科が道徳というかたちで教科化されることによって、今年度は小学校の道徳の教科書の採択、来年度は中学校の道徳の教科書採択、そういうふうな手順で今後行われていくことになっております。今、基本方針が出ましたが、その別件の資料として、県の教育委員会から出た採択方針について、それから文科省から出た教科書採択における公正確保の徹底について、採択事務処理についてというので、非常に細かい内容で出ておりますが、また見ておいてほしいと思っております。加賀市教科書採択の基本方針

(案)について何かご意見、ご質問ございませんか。特にございませんか。30年度から使用する教科書ですね。そして採択の基本原則、それから留意点、そして採択の流れというものを決めさせていただきました。特にございませんか。それでは議案第27号、平成29年度加賀市教科書採択の基本方針(案)について賛成の方は挙手をお願いします。

委員

全委員挙手

山下教育長

全会一致で可決といたします。今回の審議事項はこの1点でありまして、これから後は報告事項となります。報告第19号、かがっ子土曜スクールの実施状況について向出次長お願いいたします。

- 報告第19号 かがっ子土曜スクールの実施状況について
向出次長 資料に基づき説明

山下教育長

ただいま加賀っ子土曜スクールの今年度の実施状況について、これで2回実施をさせていただきました。今年は3箇所です。111名と、昨年は大聖寺地区と片山津地区の2箇所でありましたが、今年は山中地区も加えて3箇所を実施をさせていただいております。111名と昨年よりも多い希望者の中で、非常に落ち着いたかたちで勉強をされているという話でありました。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

篠原委員

はい、一言事務局にお願いがあるんですけども。参加者が増えて大変喜ばしく思っております。担当の教員OBの先生方から是非お願いをしてほしいと依頼がありましたので、一言お話申し上げます。それは何かと申しますと、今年度いろんな諸事情があつて、例えば担当者が変わったとか、次長さんもお変わりになっていろんな人事のこともあったんだと思うんですが、引き継ぎの会がなかったということらしいんです。昨年度初めて実施したことなので、昨年度の反省みたいなこととか、今年度に向けて昨年度の課題が出てくると思うんで、そういうようなことも踏まえて、今年度のスタートを切っていただきたかったというのが、先生方のご要望でございました。その中にはほとんどの先生方は昨年度と同じ方が多かったみたいですが、今年度新たに担当になった方もいらしたと思いますので、いわゆるオリエンテーションと課題みたいなこと、そして指導にあたっての共通理解みたいなことをする会を是非設けていただきたかったなというお声がありました。ちょうど年度末の忙しい時期で、あるいは4月に入ってバタバタしている時期だと思うので、事務局の忙しさは十二分に理解できるんですけども、来年度は発足の前辺りにそれぞれの課題、そして指導の方法、それから指導者が変更になる場合もありますので、そういう時にこういうことを押さえておいていただきたいというようなことについて、是非そういう会を設けていただけないかなということでございますので、お伝えしておきますので、よろしくお願いいたします。以上です。

山下教育長

ありがとうございました。大変貴重なご意見をいただきました。引き継ぎの会がなかったということで、これは是非今後活かしていきたいと思っております。他、ございませんか。ないようでしたら、続きまして報告第20号、台湾桃園管楽カーニバルへの参加結果について、この件は私が団長として行きましたので、私の方から説明をさせていただきます。

す。

- 報告第 20 号 台湾桃園管楽カーニバルへの参加結果について
山下教育長 資料に基づき説明

山下教育長
山下委員

これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

はい、参加された山中中学校の生徒の親御さんから大変いい話が聞けました。まず子どもがすごく感動して帰ってきたということでした。もちろん大きな予算が伴うものだと思うんですけども、今後の展望について何かお考えがあるのかということをお聞きしたいんですが。

山下教育長

この桃園のフェスティバルというのは、これで 14 回目ということで伝統があるんですが、こういう交流都市から招待したのは今年が初めてなんです。日本から 2 チームと、そして韓国から小学生のチームが招待されました。ただこれについて来年はどうかと言われると、たぶん招待はないんじゃないかと思います。他のところにまわるとかそういうことだろうと。でも本当に素晴らしい交流ができたので、市長からはせっかくのこういう良い機会なので、今後も考えてみたらどうだというようなお言葉もいただいておりますが、今のところはそれについては未定であります。他、ございませんか。それでは次、報告第 21 号、図書館の蔵書点検に伴う休館について前野館長お願いいたします。

- 報告第 21 号 図書館の蔵書点検に伴う休館について
前野館長 資料に基づき説明

山下教育長

両図書館の蔵書点検に伴う休館についてということで、中央図書館と、山中図書館が両方とも閉館になるということは避けるため、日にちをずらしてあります。今説明があったようなかたちで、点検を行うということでもあります。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

疎委員

はい、不要と判断したものの処理で、不要というのはどのようなものですか。

前野館長

はい、例えば法律書であるとか、医学書であるとか科学関係というものは、時代とともにどんどん情報が新しくなりますので、古い情報のものは間違った情報として市民の皆さんへいくことがないように、そういったものは廃棄の方へ。それから文学書なども利用がきわめて低いもの、何年も貸し出しがないものは、中央図書館では利用は低いので処理はするんですけども、県立図書館は廃棄をしないので、必ず県立図書館にはある、そういう場合に利用の希望があれば、県立図書館から相互貸借で借りて提供します。書庫はどうしても容量が限られています。毎年たくさん新刊を入れるので、利用の低いもの、それから間違った情報を市民が受け取ると思われるものを処理していきます。

疎委員

処理というのはもう廃棄なんですね。

前野館長

そうですね。

疎委員

絵本の並び順を題名順にするというのは。

前野館長 中央図書館は開館以来、ずっと絵本の並び順は出版社順に並んでいたんです。昨年度、市民の方から、出版社順はちょっと絵本を探すときに探しづらいので、できれば題名順に並び替えてほしいという要望がありました。それで題名順にしようか、それか絵本は絵が大切なので、画家さん順にしようかと迷ったんですが、アンケートをとりましたところ、題名順という希望が圧倒的に多く、また県内の図書館も題名順に並んでいる図書館が多かったので、中央図書館も題名順に並び替えます。それを蔵書点検期間中にいたします。

山下教育長 それでよろしいですか。

疎委員 はい。

山下教育長 他、ございませんか。

佐野委員 はい、点検というのは毎年のことではなくて、何年かに一度のことですか。

前野館長 蔵書点検は一年に一度必ず行います。ただその実施時期が28年度は9月に行いました。今年は絵本の配置換えをできるだけ早くやりたいので、6月に蔵書点検をやらせていただきます。

山下教育長 よろしいですか。

佐野委員 はい。

山下教育長 他、ございませんか。では今言われたような要領で、両図書館でも点検を行うため休館にしますということです。それでは次報告第22号、福井県あわら市との「図書館資料の貸出しに関する協定」締結後の状況について前野館長お願いいたします。

- 報告第22号 福井県あわら市との「図書館資料の貸出しに関する協定」締結後の状況について

前野館長 資料に基づき説明

山下教育長 昨年の1月5日に中央図書館で調印式を行い、併せて4つの図書館の貸出しが非常に楽になったということで、今報告があったように、延べ49名の方が新規の登録を行ったということでありました。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。特にございませんか。ますます両市の交流が図書館を通じて盛んになっていくことを願っております。それでは次、報告第23号、図書館資料の切り取り被害について、これは全国的に新聞紙面でもかなり賑わせておりますが、加賀市の中でもあったということで、報告を願います。前野館長お願いいたします。

- 報告第23号 図書館資料の切り取り被害について

前野館長 資料に基づき説明

山下教育長 今、現物が回っているので見ていただけたらと思いますが、これはやはり学校関係ですかね。わかりませんね。

前野館長 貸出可能な状態であったので、いつされたかはちょっとわからないんです。返却されたときは一応中身確認はするんですが。

梶谷局長 北陸中日新聞に出ていた記事では、これだけ全国で被害があるのは、ひょっとすると詐欺系のものとかも影響しているんじゃないかと。何年にこういうときにいるとか、部活のメンバーの名前が出ているとか、そういうこともあり得るのではないかとということも出ていました。

山下教育長 全国で何件あったんですかね。

前野館長 全国はちょっとわからないんですが、県立図書館が調査した結果は、石川県の県内分館も含めて41館中9館が被害に遭いました。冊数は29冊、289ページという調査結果が出ております。

篠原委員 一個人が全国を回るのはたぶんあり得ないと思うんです。訳がわからないというのが正直なところなんです、図書館では防ぎようがないですね。出してあるものに対して、返却のときにパラパラと見たって、何ページか抜けているところまで見ませんので。よっぽどひどくちぎれているとかならわかりますけど。その程度ですから防ぎようがないですね。

前野館長 それで今は全部の学校史を書庫の中に入れて、何々の学校史を見せてくださいということをお願いして、職員に伝えていただいて、書庫から出してきて、そして指定した場所で閲覧していただくというふうになりました。中央図書館は市政図書室で見させていただきます。

山下教育長 全国的にも学校史だけなんですかね。

前野館長 この間図書館長会議があったときに、いろんな情報交換をした際には料理本であるとか、週刊誌であるとか、雑誌の切り取りがあったんですが、ただ学校史というのは普通の雑誌とはまた違ったものなのです。

篠原委員 県内の他の図書館なんかでも切り取られた本、あるいは乱暴に扱われた本を展示しているところもありましたよね。加賀市の図書館で学校史以外に料理本とか、旅行本とかをちぎって持っていくという被害は起きていないんですか。

前野館長 実は2種類の雑誌に限ってみられたので、その2種類の雑誌はバックナンバーを全部書庫へさげました。そして例えばオレンジページのバックナンバー何月号が見たいですと申し出ただいて、バックナンバーを書庫から出してきてというふうになりました。そうしたらなくなりました。どこの図書館でもあります。そのために防犯カメラを設置した図書館もあります。

篠原委員 故意にやるのは非常によくないことなので。図書館の皆さんは大変ですが、事前にパラパラと特に雑誌関係、旅行関係のものについては、目を光らせていただければいいのかなと思います。また非常にお手数ですがよろしく願いいたします。

前野館長 現状は5月11日に大聖寺警察署に被害届を出しました。今お話しした通り、学校史の扱いは書庫に入れました。以上です。

山下教育長 ちょっと話はずれるかもしれませんが、このような本をスマホで撮るとするのは違法行為なんですか。

前野館長 加賀市の図書館では公共の場では撮らないでくださいとお願いしています。

山下教育長 特に違法とかではないんですか。

前野館長 著作権上は違法ではないですが、図書館でのお約束で、写真撮影はご遠慮くださいとお願いしています。

山下教育長 他、ございませんか。こういうことが全国的に広がっていますが、二度とないことを祈っております。それでは次報告第24号、「実盛 追想～未来へ」の開催について鳶崎課長お願いいたします。

● 報告第24号 「実盛 追想～未来へ」の開催について

鳶崎課長 資料に基づき説明

山下教育長 6月3日に実盛追想事業ということで、午前中に供養祭を行い、午後にシンポジウムを行うというものであります。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

篠原委員 はい、昨年度から大変素晴らしい活動だと思っております。これは加賀市が主催をしていると理解してよろしいですか。

鳶崎課長 はい。

篠原委員 ということは加賀市に予算が入っているということですね。

鳶崎課長 はい。

篠原委員 ということで例えば、文化庁の方から助成金をいただいているものが過去にありますよね。こういうときになかなか市単独では財政的にも厳しいということをお聞きしていますので、今後実盛とかいろんな文化的な行事をなされるときに、そういう文化庁の申請なんかもちろんご存知だと思いますが、なかなか1回ではもらえにくいかもしれませんが、申請なさっていった方が加賀市にとってもいいんじゃないかなと思っております。それから今回はご子孫の方が3人もいらっしゃるということで、非常に興味深い内容なんですけれども、ここの加賀観光ホテルというのは、そんなに駐車場もたくさんないんだろうなと思っておりますが、そういうときに伺っても入れるのかなと心配なんです、我々が行って楽に駐車できるようなところなんですか。

山下教育長 その点について鳶崎課長お願いいたします。

鳶崎課長 加賀観光さんの方にはかなりの人数が来られるから、駐車場の方をある程度確保してくださいというふうに伝えてあります。こちらの方からも駐車上の係員も出しますので、その辺は車で来られてもたぶん問題ないと思います。あと活性化の方の関係なんです、先ほど篠原委員さんもおっしゃったように、毎年活性化事業で申請させていただいているんですが、今回は実盛ということで、昨年活性化を使いまして確認もされましたので、今後は市の事業ということで、活性化の方ではまた夏の方に場所を変えまして開催をする予定をしています。

篠原委員 実盛に関して場所を変えるということですが。

鳶崎課長 実盛ではなくて、題材はまた変わってくると思います。

山下教育長 よろしいですか。他、ございませんか。

梶谷局長 はい、供養祭とシンポジウムは別れております。1時から加賀観光ホテルのコンベンションホールの方で行います。人数300人以上は入れる場所でございますので、是非とも教育委員の皆様のご出席をお願いしたいと思っております。できましたらで結構ですけども、どうかよろしくお願いいたします。

山下教育長 できるだけたくさん人を集めたいということでありますので、よろしくお願いいたします。

す。他、ございませんか。ないようでしたらこれで報告事項は終わりました。次、3番のその他ということで事務局から山本課長お願いいたします。

- その他 会議等予定について

山本課長 資料に基づき説明

山下教育長

他には何かございませんか。委員の皆さんからはありませんか。

ご協力いただいてスムーズに終わりました。このあと教育委員と社会教育委員と公民館連合会役員の意見交換もありますので、準備をしていただきたいと思います。

それでは以上をもちまして、第6回教育委員会定例会を閉会いたします。

ご苦労様でした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。